

Sumitomo Mitsui Banking Corporation Brazil DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

マーケットサマリー

昨日のドルレアルスポット相場は、中国税関当局が公表した3月貿易収支が市場予想対比大幅に下振れ（30.8億ドル、輸出：前年比15.0%減、輸入：同12.7%減）したことを受け、レアルを含む資源国通貨が軟調な動きを示した。レアル相場は一時3.13台手前までレアル安が進行。米3月雇用統計の影響により足許ではレアル安圧力が一時的に緩和されているものの、年内利上げ観測は引き続き根強いことから、レアル高の局面ではドル買いレアル売りのフローが入りやすいことも要因として挙げられる。マーケットでは、本日公表予定の米3月小売売上高への注目が高まっており、仮に強い結果となれば、ドル買いレアル売りの動きが一層加速することが予想される。なお、ブラジル国内では先月15日に続き、ペトロブラスを巡る汚職スキャンダルと緊縮策に抗議するデモが週末に再び行われた。前回はサンパウロ中心部に100万人が集結したものの、今回は27.5万人程度に留まった模様。デモの規模が縮小されたことで、大統領弾劾に向けた議論が勢いを失う可能性が指摘されており、政府にとってはプラスの側面が強いと思われる。

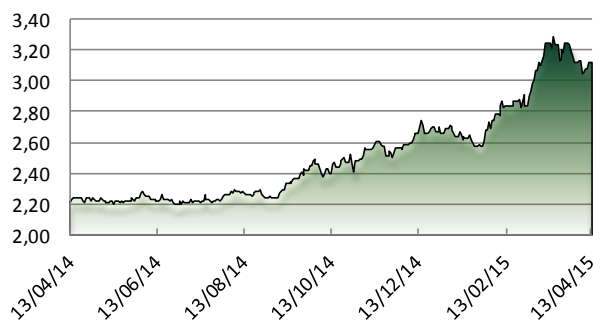
中銀が公表した週次レポートによると、年内の成長率見通しは前回同様1.01%減に据え置かれた。また、ドルレアルスポット相場見通しも3.25で維持。3月初めから急速に進行したレアル安に歩調を合わせる形で、市場参加者の「低成長・高インフレ・レアル安」との見通しも徐々に強まりを見せたが、足許の相場状況と同様、その見通しも現在は落ち着きを取り戻している。

マーケットデータ

Indicator	Unit	4月10日	4月13日	前日比	3月13日	1ヶ月前比
BRL / JPY Spot	JPY	39,09	38,46	-0,63	37,36	+1,10
USD / BRL Spot	BRL	3,0754	3,1213	+0,0459	3,2487	-0,1274
USD / JPY Spot	JPY	120,22	120,13	-0,09	121,40	-1,27
Bovespa（ブラジル株価指数）	Index	54.214	54.240	+26	48.596	+5.644
CDS Brazil 5yrs（クレディットデフォルトスワップ）	bps	247,2	249,5	+2,3	302,4	-52,9
Brazil 10yrs Gov. Bond	%	12,58	12,64	+0,06	13,40	-0,76
DI Future Jul16（金利先物）	%	13,19	13,22	+0,03	13,95	-0,73
3 Months US Dollar Libor	%	0,277	0,277	+0,000	0,271	+0,006
CRB Index（国際商品指数）	Index	217,1	216,8	-0,3	210,7	+6,1

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。

ドルレアルスポットチャート



レアル円スポットチャート

